No.398

広報 みぶ

4年 6月

誇れるまちづくりに みんなで一致協力

空き缶やゴミの一掃を目ざした環境美化キャンペンが5月31日を中心に展開されました。前日から小雨が降り続く中、ほんとうにごくろうさまでした。写真は、至宝町南自治会の道路清掃のようす。

発行 壬生町役場　編集 総務部企画財政課 毎月15日発行　〒321-02栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号☎0282-82-1234

このように

町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを町民の皆さんに知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回公表しています。

今回は、平成3年10月から平成4年3月31日までの下半期の財政状況をお知らせします。

財政状況（平成4年3月31日現在）

歳入

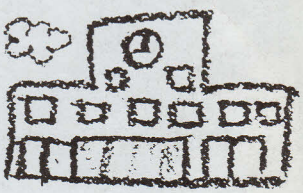
科目	予算額	収入済額	収入率
	千円	千円	%
町税	4,341,956	4,170,014	96.0
地方譲与税	253,000	279,528	110.5
利子割交付金	170,000	194,783	114.6
ゴルフ場利用税交付金	60,000	69,990	116.6
自動車取得税交付金	160,000	181,117	113.2
地方交付税	1,826,319	1,864,872	102.1
交通安全対策特別交付金	10,000	11,798	118.0
分担金及び負担金	80,875	79,679	98.5
使用料及び手数料	279,343	279,129	99.9
国庫支出金	220,851	184,920	83.7
県支出金	457,393	267,710	58.5
財産収入	205,006	209,910	102.4
寄附金	29,002	29,000	99.9
繰入金	103,242	13,776	13.3
繰越金	362,319	362,320	100.0
諸収入	252,147	267,104	105.9
町債	75,000	9,900	13.2
歳入合計	8,886,453	8,475,550	95.4

一般会計

平成3年度の一般会計当初予算は、82億7千500万円でしたが、その後6回の補正予算を組み、当初に比べて7・4%増の88億8千645万3千円になりました。

平成3年3月31日現在の収入済額は、84億7千555万円で歳入予算額の95・4%に当たります。また、支出済額は、59億6千210万円で予算額に対して67・1%となっています。

その他詳細については、左表のとおりです。



特別会計

（1万未満は四捨五入）

奨学資金

予算額	293万円
収入済額	307万円
支出済額	102万円

公共下水道事業

予算額	19億 4,654万円
収入済額	8億 951万円
支出済額	15億 1,725万円

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

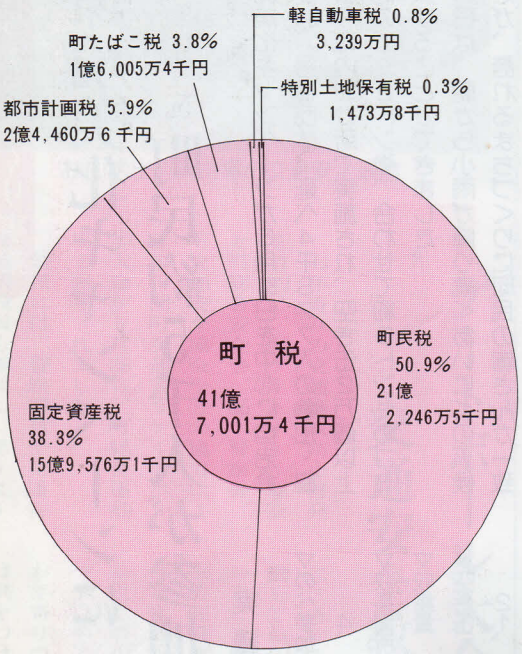
国民健康保険

予算額	17億 5,398万円
収入済額	16億 8,081万円
支出済額	14億 3,924万円

町の台所は

平成３年度下半期

町税（収入済額）の内訳



町民税の負担額

	町民一人当りの負担額 89,477円	一世帯当りの負担額 301,846円
町民税	38,600円	130,213円
固定資産税	39,939円	134,732
都市計画税	6,122円	20,652
町たばこ税	4,006円	13,514
軽自動車税	810円	2,735

※町民税のうち法人町民税を除く。

歳出

科目	予算額	支出済額	執行率
	千円	千円	%
議会費	146,195	140,681	96.2
総務費	1,681,218	823,792	49.0
民生費	645,644	608,886	94.3
衛生費	869,485	636,325	73.2
労働費	20,163	17,566	87.1
農林水産業費	671,214	245,285	36.5
商工費	291,911	277,881	95.2
土木費	1,934,576	1,021,198	52.8
消防費	380,781	375,422	98.6
教育費	1,488,625	1,136,495	76.3
災害復旧費	66,099	8,885	13.4
公債費	670,539	669,684	99.9
諸支出金	3	0	
予備費	20,000	0	
歳出合計	8,886,453	5,962,100	67.1

水道事業

収益的収支		資本的収支	
予算額	4億 4,448万円	予算額	4億 2,140万円
事業収益	4億 7,156万円	資本的収入	9,038万円
事業費用	3億 2,892万円	資本的支出	3億 6,868万円

※資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、過年度及び当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金で補てんしました。

老人保健事業

予算額	15億 2,778万円
収入済額	12億 8,776万円
支出済額	13億 4,473万円

※収支の不足額は、一般会計から運用しました。

誇れるまちづくり事業

環境美化キャンペーンに町民約5千人が参加

環境美化キャンペーンが5月31日を中心に自治会をはじめ、各種団体、延べ4千877人の参加・協力により町内58か所で実施され、空き缶2万個以上その他のゴミ2トン強、合わせて約5トンものゴミを収集することができました。

この日は、朝から小雨が降り続くあいにくの天候でしたが、誇れるまちづくりに町民の皆さんが一致協力のもと、今年の環境美化キャンペーンも大きな成果を上げることができました。

ここで、皆さんの活躍を写真で見てみましょう。

実績

▽のべ参加者　4、877人
▽収集箇所　58か所
▽収集量
●空き缶　21、200個
●その他のゴミ　2・20トン
●合計4・74トン

（建設業組合）
雨の中・クリーン作戦を展開

（下都賀漁協）
黒川の河原を清掃するみなさん

（三好町）
ロータリーのゴミを収集

（幸二）
↑おもちゃのまち駅東の測溝もきれいに

↓おもちゃのまち自治会員総出による道路清掃

（運搬車）
運搬車によるゴミ回収

（おもちゃ）

町のゴミ減量（資源化）運動にご協力ください

ゴミの減量は家庭から

町では、急増するゴミ問題に対応するため、ゴミの減量化・再資源化運動を積極的に推進しています。

その一環として、昨年4月から資源ゴミ回収報償金交付要綱を制定し、町民総参加によるゴミの減量運動を展開しているほか、家庭用ゴミ処理器設置事業補助金交付制度による、生ゴミ処理器や家庭用ゴミ焼却器の補助（2分の1）をしています。

昨年度は、資源ゴミ回収に34団体（自治会や育成会など）のご協力をいただき、380トンものゴミを減量（資源化）することができるなど、大きな成果を上げることができました。

これからも、町民の皆様のなおいっそうのご協力をお願いします。

資源ゴミ回収運動

あなたの地区でも始めてみませんか

ゴミの中には、再利用できるものがたくさん含まれています。そこで始まったのが資源ゴミ回収運動です。一人ひとりのちょっとした心がけでゴミを減らすことができ、また、貴重な資源を生かすことにもなります。

町では、資源ゴミ回収運動に協力した団体に対して報償金を出しています。

資源ゴミ1回の回収で500kg以上を共同集荷し、資源ゴミ回収業者に売却した団体には、回収重量1kgにつき5円と1回の回収につき3千円の報償金を交付します。

資源ゴミとは

■可燃物類

新聞紙、雑誌類、ダンボール類、布類

■不燃物類

びん類、鉄くず、アルミ・銅類

家庭用ゴミ処理器設置に補助金

家庭のゴミを減らすために

台所から出る生ゴミを入れておくだけでたい肥に変える「生ゴミ処理器」をご存知ですか。たい肥は、花壇や家庭菜園などの肥料として使えますし、ゴミの減量にもなり、一石二鳥です。

町では、「生ゴミ処理器」と家庭用ゴミ焼却器」の設置者に対し、補助制度を設けています。

一般家庭で「生ゴミ処理器」及び「家庭用ゴミ焼却器」を購入設置した場合、本体の購入価格の2分の1を補助します。

ただし、限度額があります。

〈限度額〉

●生ゴミ処理器……4千円

●家庭用ゴミ焼却器2万5千円

（いずれも1器の補助額）

一石二鳥の生ゴミ処理器

家庭でできる減量作戦

ちょっとしたことを実践していただくだけで、家庭から出るゴミを減らすことができます。ご家庭でゴミの減量を始めてみませんか。

●生ゴミはできるだけ水を切る。

●過大包装はゴミのもと。包装は最少限にしてもらいましょう。

●品物を買うときは、必要に応じて、長く使える良いものを選び、衝動買いはしない。

●物を大切に使い、いらなくなったものでも再利用を心がける。

水の事故

大人が注意して水の事故をなくそう

この時期から夏休みにかけて子どもの水の事故が多くなります。中学生以下の子どもの水の犠牲者のうち、その5割は6～8月の3か月間に起っています。

子どもを水の事故から守るために、どのようなことに気をつけたらいいか考えてみましょう。

危険な場所の点検

近くの池や用水路、堀などで危険な状態のまま放置されているようなところはありませんか。もし、こうした危険な場所があれば、最寄りの派出所や役場に連絡しましょう。

子どもの水遊びに注意

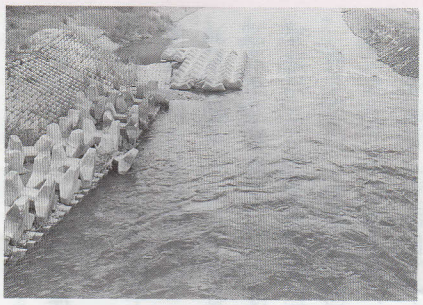
河川や池などで、子どもだけで水遊びをしているのを見かけたら、声をかけてやめさせましょう。子どもの水遊びは、必ず大人が同伴しましょう。

幼児から目を離さない

保護者が一瞬目を離したスキに事故に遭うケースもあります。幼児からは絶対目を離さないようにしましょう。

雨のあとの水辺に注意

雨が降った後は、川や用水路の水かさが増し、流れも速いうえ大変すべりやすくなっています。子どもを近づけないよう、特に注意が必要です。



マムシにご注意を

―黒川・思川の河川敷に生息―

黒川や思川にはマムシがいますので、河川敷やその近くのしげみに入るときは、充分気をつけるようにしてください。

もしかまれたら

まず第一に、かまれた箇所より心臓に近い部分の止血（ひもの類でしばり血液の流れを止める）をします。静脈を圧迫する程度の強さでしばり、頭や顔面はしばらなくて結構です。

次に、できればかまれた歯形の部分に口をあて、毒を吸い出します。毒は飲みこんでも心配はありません。

それから、病院に行きます。あわてず、普通の速度で歩き、けっして、走ったり酒を飲んではいけません。毒の吸収を早めます。また、氷が手にはいれば、かまれた部分を冷やしながら病院に行くようにしてください。

なお、血清は次の病院に用意してあります。

●獨協医科大学病院（☎(86)1111）

●西方病院（☎(92)2323）

農薬危害防止運動

"農薬事故"の9割はちょっとした不注意

特に多い散布中の中毒

農薬は、病害虫や雑草を防いだり作業量が減ったりする便利さをもつ反面、使い方を誤れば、人間やその他の生物にとって有害なものとなります。ですから、農薬を使うときは、扱う人の安全はもとより、作物や周辺の環境に対する安全などに十分配慮しなければなりません。

慣れからくる不注意

特に多いのが散布中の事故で、その約9割がちょっとした不注意から起きています。

そこで、次に挙げる点に注意し、農薬の事故を防ぎましょう。

●薬液の調整・散布時は、ゴム手袋や農業用マスク、保護メガネなどをする。

●農薬は、カギなどのかかる安全な場所に保管する。また、使い残しの出ないよう、計画的に購入する。

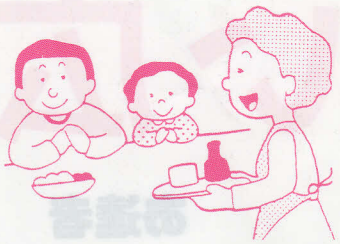
●特に子どもやお年寄りなど、人が近づかないよう気を配る。また、自分が浴びないよう風向きを考えて散布する。

●散布には風の強くない、朝夕の涼しい時間帯を選び、作業は2～3時間で交代する。

●体調の悪い時は散布を控える。

このほか、農薬の袋などに記載された使用上の注意をよく読み、正しく使いましょう。

食事と健康 ㊳



夏の食事

高温多湿な梅雨時から夏にかけてはビタミンB1の消耗がはげしく、これが疲労につながります。ビタミンB1は糖質の代謝をあずかっていますが、糖質に偏った食事をつづけていると、脚気や神経炎、便秘、むくみなど、ビタミンB1欠乏症をおこすことがあります。

また、ビタミンCはストレスに抵抗をつける効果があるので、だるい人、眠い人は、ビタミンCの多く含んだ食事を心がけましょう。

ビタミンB1やビタミンCは、水溶性のビタミンで、多く摂取しても尿とともに排泄されてしまいますから、毎日摂取したい栄養素です。

また、高温多湿な気候は、胃液の分泌が衰え食欲がなくなり、タンパク質の消化も衰えます。

食欲がないときは……

- 香味野菜やスパイスを利用して胃を上手に刺激し、食欲をおこす工夫をしましょう。
- 甘味や油っこいものは、かえって胃にもたれますからなるべく避けましょう。
- 口当たりの良いもの、好みのものを優先させましょう。
- 涼しそうな食卓の演出も効果があります。

◎ビタミンB1を多く含む食品
豚肉、牛乳、豆類、はい芽、緑色野菜

◎ビタミンCを多く含む食品
かんきつ類、野菜類、芋類

身近な税のいろいろ ㊲

税に関する意見・要望は国税モニターへ

税金について多くの方が、いろいろなご意見やご要望をお持ちのことと思いますが、税務署では皆さんのご意見などをお聞かせいただき、今後の税務行政に生かしていきたいと考えています。

そこで、皆さんからお気軽にお話しいただくため、みなさんと税務署のパイプ役として、国税モニターを民間の方々に委嘱しています。

栃木税務署では8人の国税モニターがおり、本町にいるモニターは次の方です。

◇小野　和子
壬生町通町9－24
☎(82)－0732

暮らしのワンポイント

クレヨンの落書きをとる

練り歯磨きが一役

幼い子どものいる家庭でお母さんたちを悩ますのが、家具やガラス、壁、柱などに残された落書きでしょう。

冷蔵庫の扉や家具などにクレヨンで書かれたものは、慌てて洗剤やシンナーなどでふくと、家具の塗料がはげたり色が薄くなったりするだけで、きれいに落ちません。これを落とすには、家庭で使う練り歯磨きが一番です。

ガーゼか布、使い古しの歯ブラシに練り歯磨きを少しつけて、よくこすります。練り歯磨きがクレンザーの働きをして、家具を傷つけることなく落書きを消すことができます。

窓ガラスのクレヨンの落書きは、コールドクリームかクレンジングクリームを、布か歯ブラシにつけてこすると、油分が働いて消えます。また、同じ方法で練り歯磨きを使っても、落書きはとれます。

板壁や壁の落書きは、クレヨンの上に布を当て、熱いアイロンを押し当てます。こうすると、クレヨンが溶けて布に吸い取られます。布を取り替え、何回か同じ作業を繰り返し、汚れをできるだけ吸い取ります。その後、台所用の洗剤を水で薄め、クレンザーを少量混ぜて、布でふき取るようにこすると取れます。

白い壁や壁紙の落書きは、やっかいなもの。薄い落書きなら、消しゴムで消せる場合もありますが、濃いものは、こすればこするほど汚れが広がります。水ふきしても同じです。

乾いたティッシュ・ペーパーに、クレンザーをつけ、そろそろとこすります。コツは、汚れが周りの白い部分に広がらないように、注意深くこすることです。しばらくこすっていると、クレンザーに包まれてクレヨンの落書きは消えます。

い広場

お達者カップル

㊺安塚南部

大関　文　作さん(78)　フジノさん(75)　夫妻

日光の古河精銅所（現古河電工）に勤めていた文作さんは、昭和19年3月に召集を受けました。機密部隊としてシンガポー

青春スケッチ⑮

毎日が充実・楽しい

安塚三　川俣 好子さん

会社では、コンピューターを駆使して設計を担当、「毎日が充実し楽しい」という好子さん。

アフター5には、着付・手あみと趣味の方も充実、目下、セーターを作製中。スポーツは何でもこなし、特に球技を得意（中学・高校とバスケットの選手として活躍）とし、今度は「テニスに挑戦したい」と、抱負を話してくれました。

チビッ子アルバム

萌玖子（もえこ）ちゃん（1歳・長女）

（父）加藤 伸曜さん
（母）〃 汪子さん　（緑町三）

お母さんから一言

元気で明るく素直な子に育ってね。

賀子（よりこ）ちゃん（3歳・長女）

（父）小宮山 寛国さん
（母）〃 敏江さん　（下台団地）

お母さんから一言

元気で優しい子に育ってネ！

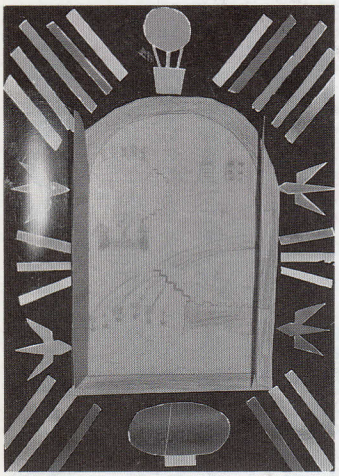
ふれあ

ルへ行き、混成旅団に配属された後、マレーシアのクアラルンプールで鉄道工場の警備をまかされ、一人で捕虜約千人を山奥に連れて行って採石の監視をしていたそうです。半年後、バンコクのタイメン鉄道に移り、そこで終戦を迎えました。

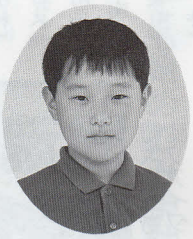
「戦後の方が大変だった。」という文作さんは、捕虜酷使や残虐行為の戦犯と鉄道引き渡しの戦後処理のため、昭和21年12月まで帰国できませんでした。妻のフジノさんは夫の出征中、3歳の長女と6か月の長男をかかえ、日光の社宅で留守を守りましたが、県庁で聞いても安否が分からずに帰国するまで心配だったと言います。

現在、文作さんは敷地内の畑で野菜づくりを、フジノさんは季節の花を楽しもうと家庭園芸に精を出していますが、文作さんが自治会長や老人会長を長くやっている時は、「茶道具をもってどこまでもついていきましたよ。」と話し、「以前は旅行や食べ歩くのが好きで、どこへでも二人で行きました。」という仲の良いご夫妻です。

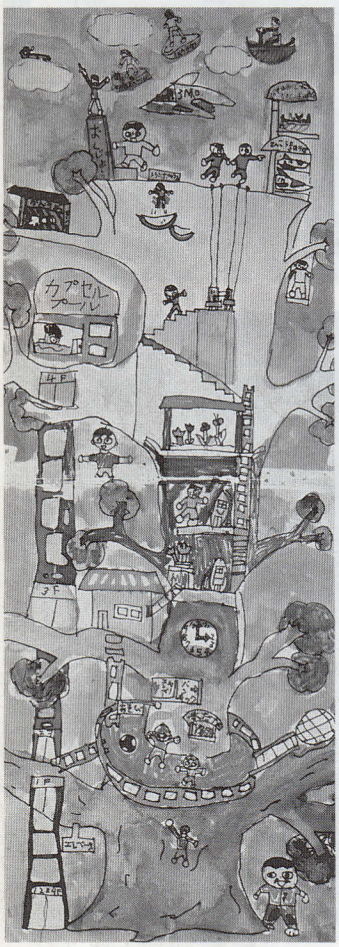
私の作品



「心のとびらを開いて」
藤井小学校6年　山川　範子



「木を見つめていたら」
藤井小学校4年
海老沼悠輔



坂田佐一郎・チヨ夫妻が交通安全の功労者表彰

壬生町交通安全協会会長の坂田佐一郎さん（稲葉下馬木）が多年にわたり交通安全に尽力、交通事故防止と交通秩序の確立に貢献したことが認められ、5月18日、関東管区警察局長及び同交通安全協会連合会長より表彰されました。

また、妻のチヨさんも多年にわたる内助の功により、同交通安全協会連合会長から感謝状が贈られました。

新緑の中でゴルフ大会

第2回町民ゴルフ大会が5月25日、宮の森GCで120名のゴルフ愛好家が参加して開かれました。

参加者たちは、新緑のゴルフ場の中で、和気あいあいとプレイを楽しんでいました。

競技終了後、パーティーが催され、その席で上位成績者の発表と表彰が行われました。

大会の成績は次のとおりです。

ベストテンのみなさん

ネットの部（ベストテン）

優勝　山中　人美（上　田）ネット63・6、グロス90

2位　星　幸男（仲通町）ネット66・2、グロス95

3位　渡辺　義之（北小林）ネット66・4、グロス88

4位　角田　英夫（幸町二）

5位　大塚　勝己（六美南二）

6位　日永美輝男（中表町）

7位　鈴木　仁（今　井）

8位　福田　穂（東下台）

9位　川原田忠司（緑町三）

10位　相田　徳樹（安塚三）

グロスの部

【男子】

優勝　75　斉藤　裕一（安塚一）

2位　78　吉田　進（田　向）

3位　78　鈴木　拓男（城　南）

4位　80　柏崎　一之（上表町）

5位　81　大塚　勝己（六美南一）

【女子】

優勝　112　竹之内タケ子（六美北）

2位　117　中川美枝子（上長田）

3位　117　橋本　京子（安塚中）

※同スコアの場合は、高年齢順

町大会優勝の睦ファイターズナイン

町大会は睦ファイターズ
ブロックは壬生レッド優勝

第7回壬生町春季学童野球大会が、4月29日、5月2日、3日の3日間にわたり町総合運動場で開催され、12チームが熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、秋季大会と同じく睦ファイターズと壬生レッドの対戦となり、1点を争う息づまる熱戦が展開されましたが、2点を先に入れた睦ファイターズがそのまま逃げ切り、勝利の栄冠に輝きました。

また、同大会は、第12回全日本学童兼労働金庫杯軟式野球県予選会のブロック大会（鹿沼市、粟野町、壬生町）の予選会も兼ねており、睦ファイターズと壬生レッドは5月24日、町総合運動場で開かれた同ブロック大会に出場しました。

同ブロック大会でも波に乗る睦ファイターズと壬生レッドは、町外チームを圧倒し決勝戦に進出。三度目の対戦となりましたが、この試合は壬生レッドが辛勝し、ブロック優勝を飾りました。

なお、両チームとも6月7日から開催されている県大会に出場しました。

県予選会ブロック大会を優勝した壬生レッドナイン

アユ解禁

壬生町の東部を流れる思川で5月24日、アユが解禁となりました。県内で一番早い解禁とあって多くのつりファンが訪れ、一日つりを楽しむ人が絶えませんでした。また、黒川は6月7日、解禁されました。

なお、下都賀漁業協同組合では、アユ解禁を前にアユの稚魚を放流。黒川では4月3、4日の両日に10g級のアユの稚魚を500kg、藤井橋下流、東雲橋下流、福和田橋下流の3か所に分けて放流しました。

道路愛護で表彰

栃木県道路愛護連合会の平成3年度道路愛護功労者表彰式が5月21日、栃木会館で行われ、その席上、本町の4団体が功労表彰されました。

〈表彰団体と活動内容〉

■**原坪長寿会**（鯉沼一道会長）

20年間にわたり、同地区を通る国道352号線の花壇に花木を持ち寄り、年4回の清掃活動を全員で実施している。

■**本郷七福会**（梁島安之会長）

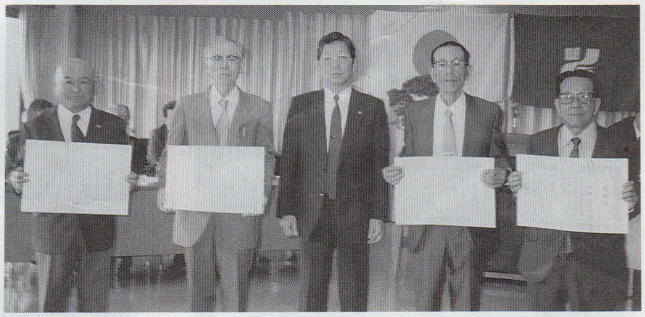
七ツ石を通る国道352号線の花壇の草取り、植付け管理などを3か月に1回実施。昭和52年ごろからは、毎回約30名が参加して作業を行っている。

■**幸四長幸会**（稲田光義会長）

昭和55年の発足時から県道下古山線の清掃（空き缶やゴミの収集）を毎回約15名が参加し、年間5～6回実施している。

■**上田朝比奈下出長寿会**（柄目　孝会長）

昭和60年より年2回、県道鹿沼～石橋線、宇都宮～葛生線など3・5kmと幹線町道6kmの清掃作業を行っている。



表彰を受けられた皆さん

杉山派出所長指導の交通安全教室

ゲートボール大会で交通安全教室

お年寄りの交通事故防止啓発を目的に、町ゲートボール協会と町総合安全会、栃木警察署、町交通安全協会などの協力により第1回町交通安全ゲートボール大会が5月28日、町総合運動場で開催されました。

競技には、警察署員や交通安全協会役員も参加し、思うようにころがらないボールに悪戦苦闘している様でした。

また、昼休みには杉山　進壬生幹部警察官派出所長の指導による交通安全教室が行われ、交差点での正しい自転車、オートバイの乗り方が実演されました。お年寄りの皆さん、交通事故には気をつけてくださいね。

西高野老人クラブ　毎月、清掃と回収作業行う

西高野老人クラブ（鈴木庄吾会長）では6月1日、会員総出による公民館と浅間神社、薬師堂周辺の清掃作業と新聞、雑誌類の回収作業を行いました。

この作業は毎月1日に実施され、環境美化と資源のリサイクルに大きく貢献、地域の人々から喜ばれています。

また、同クラブの三上義市さんの知人で、93歳の現在でもバイクを乗り回し、2年前の高齢者武道大会に最高齢者で出場した粟野町の坂本良作さん（剣道7段）の講話「私の生き甲斐と健康法について」が公民館で行われ、健康につながる自分の体の手入れ方法など興味深い話に、熱心に聞き入っていました。

除草作業に汗

去る5月17日、「紅の会」（東下台）、老人会「睦友の会」、そして「障害児者親の会」の愛のボランティア50名の方々が参加され、睦作業所の農園1千750㎡の除草を、午前中をかけて行いました。

睦作業所では、現在15名の通所者が毎日一生懸命、軽作業に取り組んでおります。しかし、作業に追われてなかなか農園の除草まで手が回らないのが現状でした。

ボランティアの皆様のお陰により、農園の野菜も生気を取り戻しました。この「愛の手」を作業所一同感謝しながら、頑張っていきたいと思います。

300名の受講生を迎え 合同開講式を行う

平成4年度壬生中央公民館事業の合同開講式が5月9日、同公民館中ホールで行われました。16の講座・学級の受講生約300名が出席のもと、榎本教育長の主催者あいさつに続いて、清水町長が祝辞を述べました。

式の後、人材育成センター所長の鳥居恭子先生による「豊かな明日へ、自分発見時代」と題した講演が行われ、豊富な話題とユーモアを交えた明快な話術に受講生たちは感銘を受け、大好評のうちに終了しました。

常楽寺で座禅会

茶道裏千家談交会栃木県支部青年部主催の「座禅会」が5月31日、常楽寺（国生俊道住職）で行われました。

お茶と禅はかかわりが深く、座禅や講話、スライド映写を通して教養を高めようと、同青年部が毎年開いているもので、今回は県内各地から96人が参加しました。

座禅は本堂で行われ、国生泰俊副住職が指導＝写真。鐘を合図に参加者たちは、薄明りの中で約1時間、黙想の世界にふけっていました。

ダブルス戦に熱戦を展開

5月24日町民体育館で行われた第9回壬生町バドミントン大会に、町内のバドミントン愛好家の皆さん58名が参加し、ダブルス戦に熱戦を繰り広げ、さわやかな汗を流していました。

試合結果

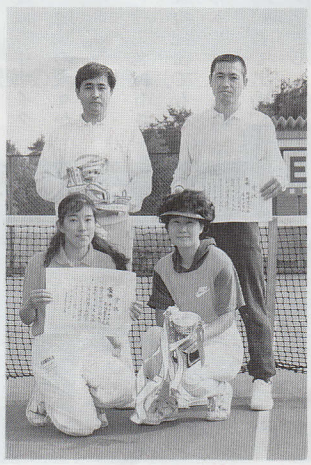
◎男子ダブルスA
優　勝　大八木・田中組
準優勝　永井・難波組

◎男子ダブルスB
優　勝　植野・高橋組
準優勝　秋元・作田組

◎女子ダブルスA
優　勝　増山・恩田組
準優勝　加藤・富樫組

◎ママさんダブルス
優　勝　平石・山口組
準優勝　若林・直井組

息の合った好プレー続出



第9回壬生町テニス大会が、5月24日町総合運動場のテニスコートで行われ、男子ダブルス27チーム、女子ダブルス9チーム、計36チームが参加、息の合ったチームプレーを発揮し、随所に好プレーを見せていました。

試合結果

◎男子ダブルス
優　勝　青木・柏崎組
準優勝　関口・加藤組

◎女子ダブルス
優　勝　原子・斎田㈱組
準優勝　斎田・関口組

慈覚大師旧蹟巡礼で
壬生寺に酒井雄哉師来る

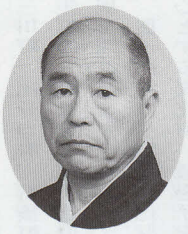
比叡山の代表的修行「千日回峰行」を2回満行し、テレビでも放映された比叡山廷暦寺宝珠院住職の酒井雄哉師が5月15日、東北地方巡礼の途中、慈覚大師誕生地壬生寺を訪れ、参拝宿泊しました。

酒井師は、2年前伝教大師旧蹟巡礼のため京都から東京へ中山道を歩き、昨年は慈覚大師が中国から伝えたという回峰行のルーツを訪ねて、中国五台山を行脚しました。そして、回峰行の総仕上げとして慈覚大師とゆかりの深い東北地方の旧蹟巡礼のため、岩舟町の大慈寺（5月15日）から青森県の恐山まで、延べ1千600kmの行程を行脚したものです。

壬生寺の参道と境内には千人近くの参拝者が仏の慈悲を伝える「お加持」を授かろうとつめかけ、酒井師はその参拝者一人ひとりに真言を唱えながら、頭に数珠を触れて回りました。

その後、壬生寺からの同行者60人と鹿沼市の広済寺まで歩かれて行きました。なお、壬生寺に宿泊のため車で往復し、翌日朝早く出掛けられました。

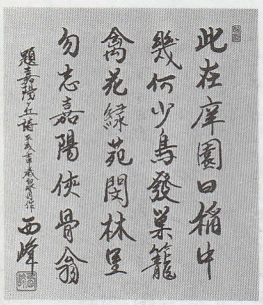
大橋理三郎さんが
嘉陽が丘の漢詩を寄贈



大橋理三郎さん

年間、2万2千465名（平成3度）の町内外の利用者で賑わう「嘉陽が丘ふれあい広場・宿泊研修施設」は、昭和55年度末まで稲葉中学校として4千371名の生徒が巣立った伝統のある由緒深い研学の地でもありました。

このたび、藤井在住で町文化協会会長の大橋理三郎さんが同施設を訪ね、往事をしのび、その感慨を漢詩七言絶句に託して色紙に書かれ、先月末、町教育委員会に寄贈されました。



大橋さんは、西峰流宗家の吟詠家として全国的に有名な方で、漢詩作もよくなされ、東雲児童公園内慰霊碑前にある詩碑も同氏作です。

詩の中に「嘉陽俠骨の翁」とあるのは、この地を寄贈された故大場嘉一郎翁をさしています。

嘉陽ヶ丘に題す

平成4年5月作

大橋　西峰

此に庠園在りて稲中と曰う
幾何の少鳥巣籠を発す
禽花緑苑閑林の里
忘る勿れ嘉陽俠骨の翁

【説明】

ここに庠（まなびや）園（その）があって稲中（稲葉中学校）と言っていた。幾何（どれくらい）の少鳥（若鳥達＝少年）が巣籠（巣や籠＝巣立ち）を出て行ったであろうか。小鳥が鳴き野草の花が咲き緑豊かな庭は、閑かな林の中の故里なのである。時代は変わっても忘れてはならないのは、この地にまつわる大場嘉一郎翁の気骨仁侠についてであろう。

芸文

文化協会文芸部選

短歌

美術館めぐりて心地よき疲れ
若葉の下のベンチに憩う　轟　ノリ

五月雨に色を増したる藤の花
見上ぐれば真珠の雫が落ちぬ　和久井　香

芹三ツ葉蕗も自生の荒れ畑に
手をかけずして旬を楽しむ　黒尾　壮

これと言う用はなけれど嫁ぎたる娘の家近くまで散歩せり

俳句

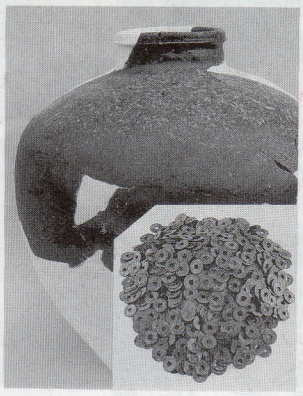
薫風やロケの武士大あくび　粂川　正枝

東窓より祭りの村を見て過ぐる　宇井　秋汀

鎌を置き地蔵拝めば風かおる　奥村　トシ

石柱に山号寺号青あらし　鈴木　茂弥

第1回5町合同 文化財巡回展を開催



広域的な文化財の認識を深め文化財愛護思想の高揚を目ざすため、今年度から南河内町、上三川町、国分寺町、石橋町と壬生町の5町による、文化財巡回展を開催します。

展示内容は、埋蔵文化財を中心とする文化財一般を予定し、5町の文化財を7日～10日間の日程で巡回して展示します。今回、第1回のテーマは『歴史を語る文化財』です。

特に、この巡回展は小・中学校の5日制の導入及び新学習指導要領に準拠し、小・中学生の社会科授業の一環として活用することも考慮に入れました。

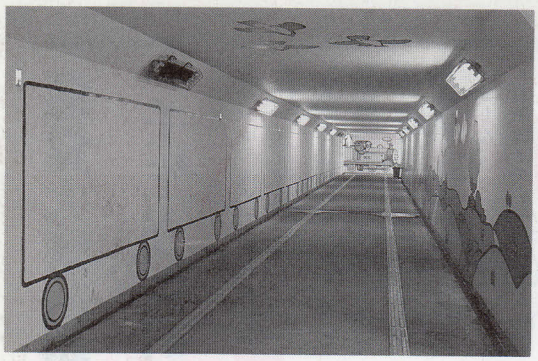
今回、初めての試みとして試験的に実施しますので、どうぞご活用ください。

◇テーマ　「歴史を語る文化財」

◇日　時　7月18日(土)～26日(日)
午前8時30分～午後5時

◇場　所　町歴史民俗資料館

地下道に絵を描こう



壁面を描く人募集中

現在、壬生駅地下道内には、暗いイメージの解消と緑の大切さをPRする壁画が描かれています。

南面と天井は緑の多い空間とし、町の花・木・鳥（ゆうがお、えの木、ひばり）が描かれ、東西及び北面には汽車が車両を模写したキャンバスを引っぱる形で描かれています。

この車両の形をしたキャンバスは、一般の方が描画できるようになっていますので、希望者はご連絡ください。

なお、公共施設内となりますので、絵の内容、色づかいなど事前に描画許可を受けてから描いていただくことになります。

くわしくは、役場都市計画課（☎(82)1234）へ

シルバー人材センター
「刃物研ぎ」はおまかせ

シルバー人材センターでは、今年から「刃物研ぎ」を始め、月2回、役場駐車場と睦地区コミュニティセンター駐車場で受付・研磨しています。

刃物との長い経験とキャリアの持ち主（4名）が、その腕を生かし、真心こめて仕上げます。

■料金　菜切り包丁250円、出羽包丁・ハサミ350円、刈込ハサミ450円

■役場駐車場（毎月第2火曜日）

■睦地区コミュニティセンター駐車場（毎月第4火曜日）

☆お問合せは、㈳壬生町シルバー人材センター（(82)4682）へ。

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会寄付者

金2千円　壬生寺保育園

第18回卒業生一同様

金4千903円　③小僧寿司様

金1万1千240円

しらぎく会様

金10万円　②内堀　雪子様

金6万円　若勢竜ゴルフコンペ

参加者一同様

金1万円　荒川　重利様

金2千676円⑰渡辺　寅八様

7月の納税等

●固定資産税（2期）

●都市計画税（〃）

●国民健康保険税（1期及び全納）

●国民年金（4期）

（納期限7月31日）

納付期限間際には、納付窓口が大変混み合います。早めに納付しましょう

まちのうごき

6月1日現在

総人口	40,038人(＋7)
男	19,777人(＋12)
女	20,261人(△5)
世帯数	11,954世帯(＋6)

（　）内は前月比